

## 医療機器管理システム

# CEME Pro



## 【CEME Pro】とは？

医療機器安全管理責任者に求められる  
管理業務をサポートするソフトウェア

医療機器の貸出・返却

日常点検・定期点検

研修の実施管理

...

貸出	返却
貸出日時	返却日時
貸出場所	返却場所
貸出担当者	返却担当者
貸出機器名	返却機器名
貸出種別	返却種別
貸出理由	返却理由
貸出期間	返却期間
貸出金額	返却金額
貸出ステータス	返却ステータス

## 医療機器とは



医療機器とは...

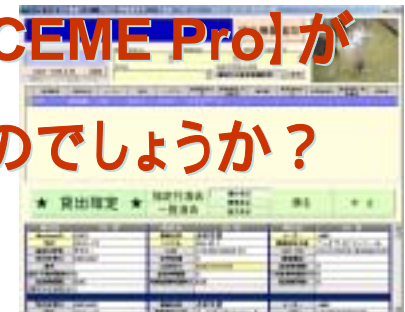
病院内で患者の人体に対して作用を与える医療機器 (medical engineering)



## 医療機器管理の必要性

なぜ、【CEME Pro】が  
必要なのでしょうか？

# CEME Pro



## 医療機器管理の要望と問題点

### 1. 貸出及び在庫の把握

- ▶ 病棟・外来に溢れる未返却医療機器
- ▶ どこに・何が・いくつ あるのが不明
- ▶ 医療機器の適正な配置ができない

### 2. 定期メンテナンスと修理管理

- ▶ 定期メンテナンスを確実に実施したい
- ▶ 病棟・外来の長期貸出・一次貸出フローが不明確
- ▶ 伝票作成・修理依頼品の事務業務に負担あり
- ▶ 事務処理と運用・管理業務の混在による運営煩雑化

### 3. 情報不足による不明確な資産運用

- ▶ 在庫数・使用実績による回転率等の統計が取れない
- ▶ 医療機器の確実なカルテを作成したい
- ▶ 病院資産運用・年度購入計画が立てられない



設備確保スペース

こういった問題点を、【CEME Pro】は解決します

## 医療機器管理の背景 ~ 第五次医療法改正 ~

平成19年4月 第五次医療法改正により、医療機器の安全管理に関する体制確保が明示されました



### 第五次医療法改正の概要

「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律」

#### 医療機器安全管理責任者について

医療機器安全管理責任者を任命、設置し、医療機関が管理する全ての医療機器に係る安全管理のための体制を確保すること。  
医師、薬剤師、看護師、助産師（助産所の場合に限る）、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学士

#### 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修

医療機器に関する研修を実施し、実施内容（開催日、場所、出席者等）を記録すること。

#### 医療機器の保守点検計画の策定

医療機器の種類別点検計画を策定すること。

#### 保守点検の適切な実施

医療機器名、製造販売業者名、型式（型番、購入年月）、保守点検・修理等の個々の点検状況を把握し、記録すること。

#### 医療機器の安全使用のために必要な情報収集とその他の医療機器の安全使用を目的とした

#### 改善のための方策の実施

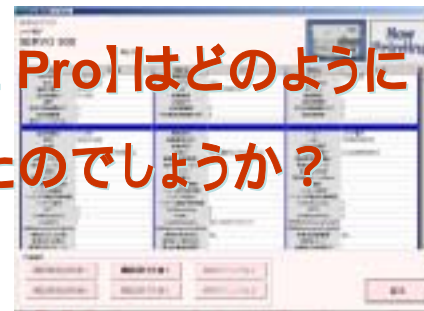
医療機器の添付文書、取扱説明書などの情報を整理し、管理すること。  
医療機器の不具合情報は安全性情報等を製造販売業者等から一元的に収集し、得られた情報を担当者に適切に提供すること。  
医療機器の不具合や健康被害等に関する情報収集を行い、管理者へ報告すること。



【CEME Pro】を用いることで、第5次医療法改正への対応に関する手間を削減することができます。

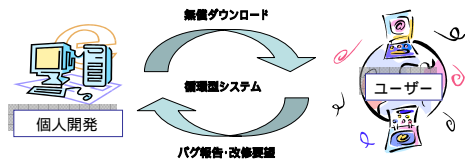
## 【CEME】は医療機器管理システムのパイオニア

【CEME Pro】はどのように誕生したのでしょうか？



## 【CEME】が【CEME Pro】にバージョンアップして登場

【CEME Pro】の起源は、臨床工学技士の個人開発ソフト【CEME】



- ・臨床工学技士の個人開発のフリーソフト【CEME】として、インターネットを通じて無償配布(注1)
- ・全国300人以上の医療機関関係者にダウンロードされ使用して頂く
- ・ユーザーからバグ情報や機能追加要望を収集し、バージョンアップする循環型システム

医療機器管理システムのパイオニアとしての地位を確立するも、  
規制強化によるシステムの持つ役割・責任増大のため、個人開発に限界を迎える...

ソフトウェア開発会社に開発を引き継ぎ、【CEME Pro】として製品化を実現

(注1)フリーソフト【CEME】開発者は、現国立循環器病研究センター西諫一氏

## 【CEME Pro】の開発理念

【CEME Pro】は、フリーソフト【CEME】の開発理念である「循環型システム」を受け継ぎます。

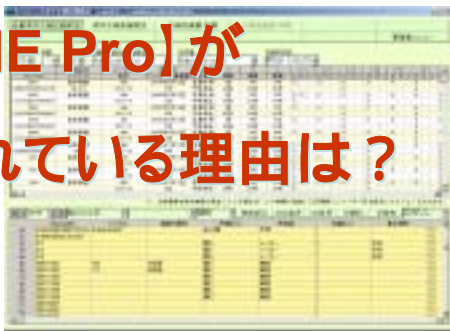
【CEME Pro】が目指す「循環型システム」

医療機器管理をとりまく環境変化や、ユーザーニーズ・価値を深く理解し、  
より信頼性の高い管理を実現するための製品を目指して  
絶えずバージョンアップ(新機能の追加や改修)を行います。



【CEME Pro】はME管理システムの標準を目指す

# 【CEME Pro】が 選ばれている理由は？



## 【CEME Pro】の優位性

医療機器管理システムのパイオニアとして全国的にも抜群の知名度

医療機器管理の黎明期からのフリーソフト公開により、全国的にも非常に高い知名度があります。  
さらに、全国のユーザーからの要望を反映し、現場ニーズを的確に捉えた製品を提供しています。

POINT 1

圧倒的なコストパフォーマンスを追及

医療機器管理システムは、診療報酬などの直接的収益に結びつかないことから高価な製品の導入は困難な場合があります。【CEME Pro】はそんな現場の声を吸収し、他製品より圧倒的低価格で提供します。

POINT 2

Medis-DC医療機器標準マスター連携

MEDIS-DC医療機器標準マスター(注1)を、機器マスタや型式マスタへ転用する機能を搭載し、  
マスタ管理を効率化するとともに、薬典標準コードの利用により将来的にもマスターの信頼性を確保します。

POINT 3

(注1)厚生労働省及び経済産業省の共同財団法人、医療情報システム開発センター(略称: MEDIS-DC)が提供する医療機器の標準マスター

## 【CEME Pro】の優位性

### 最先端の自動認識技術の採用

最先端の自動認識技術を活用し、作業の無駄やミスを徹底的に改善します。



GS1-128バーコード



RFIDタグ



タッチパネル



指紋認証

#### POINT 4

### 第五次医療法改正および電子カルテ3原則に準拠

良質な医療(注2)を提供するために求められる医療法規制に対応し、医療機器の安全管理体制を強化します。さらに、電子カルテの3原則(見読性、保存性、真正性)(注3)に準拠しており、安心してご利用いただけます。

#### POINT 5

(注2) 良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律の一部施行について、医政発0330010号(平成19年3月30日)  
(注3) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第4.1版、厚生労働省医政研究開発部編(平成22年2月)

## 医療機器管理システムに求められること

医療機器のライフサイクルマネジメントと、経営資源情報の蓄積・活用



近年、医療機器管理には、より高度な安全性の確保が求められるようになりました。また、医療経営の効率化方案の一環としても、高額医療機器の計画的な整備が重要な意味を持ちます。[CEME Pro]は、院内にあるすべての医療機器のライフサイクルを支える業務を統括管理し、蓄積された情報を経営資源として二次活用することにより、医療経営を支援します。

## 医療機器管理システムに求められること

### 医療機器の状況把握と統計管理

[CEME Pro]に蓄積された情報を元に、様々な角度からの分析情報をボタンひとつで確認することができます。さらに、グラフ表示やレポート印刷機能が充実しており、意思決定に直結する資料を作成することができます。

1. 部別別状況
2. 機種別状況
3. 機種個別状況
4. 故障修理状況
5. 機種稼働状況
6. 稼働率統計

(例)故障修理状況

## 【CEME Pro】の価格

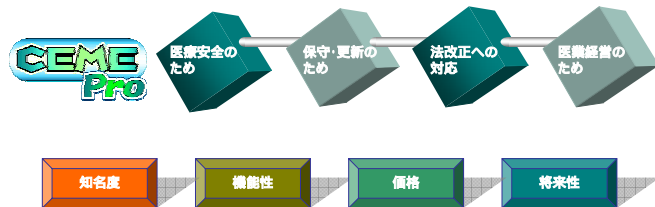
			定価	単位
ソフトウェア	基本	スタンドアロン版	350,000	円/1ライセンス
		ネットワーク版	850,000	円/5ライセンス
	オプション	RFIDシステム	10,000	円/1本
		指紋認証システム	10,000	円/1本
サポート	無償アップグレード保守契約	スタンドアロン版	30,000	1年間
			120,000	5年間
		ネットワーク版	75,000	1年間
			300,000	5年間
	導入・設置	-	50,000	円/1日
	教育	-	60,000	円/1日

詳細についてお問い合わせ下さい。

他社の同コンセプト製品に対して価格面で大きいアドバンテージを持っています

## 【CEME Pro】はME管理を次のステージへ

【CEME Pro】は、  
医療機器安全管理責任者さまへ、新たな管理環境を提供し、  
医療機器管理を次のステージへ導きます。



## 終わり

今日は皆様のご貴重なご時間をいただき、弊社と弊社  
製品【CEME Pro】を紹介させていただきまして

誠にありがとうございました！

